

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2026年3月31日	評価番号	A-213
評価技術名称					連絡先			
構造用合板補強工法					https://www.aichi-gensai.jp			
大壁「裏棧なし」					愛知建築地震災害軽減システム研究協議会			
					実験実施機関 : 名古屋工業大学			
概要	技術概要							
	建築基準法で壁倍率が指定されている大壁の構造用合板補強から間柱と継手受材をなくし、構造用合板を12mmにした工法。							
	技術の特徴						コスト	
	<ul style="list-style-type: none"> 一般流通品なので取り扱いが容易 						サンプル構面	29,955 円/kN
							設計見積り例	—
仕様	適用範囲				写真・図			
	構法	木造在来軸組工法						
	規模	3階建て以下						
	基礎、地盤	特になし						
	適用部位	内外壁						
	耐震性能							
	評価仕様: 大壁直貼仕様							
	壁基準耐力		壁基準剛性					
	5.2 kN/m		730kN/rad./m					
	A-111からの低減係数 $\alpha = 1.0$ 低減なし							
大壁 壁基準耐力 $5.2 \times 1.0 = 5.2$								
設計方法								
① 柱接合部による低減 : 取付部分が健全であること								
② 劣化による低減 : 取付部分が健全であること								
施工者指定								
特になし								
主要構成部材の仕様								
構造用合板	大壁、厚12mm、縦使い、各高さ400mm以上							
	釘 N50、CN50、@100mm以下、四周打ち、端あき15mm以上20mm以下							
間柱	なし							
継手受材	なし							
上下受材	なし							
四方受材	なし							
下地材	なし							
アルミアングル	なし							
かさ上げ材	なし							
その他								